



【るなばあく】

かいえんじかん

通常 9:30~17:00

夏期 9:30~18:00

冬期 9:30~16:00

でんわ:027-231-6774



詳しくはHPへ
アクセス!

<http://www.lunapark-maebashi.com/>

制作

東日本デザイン&コンピュータ専門学校

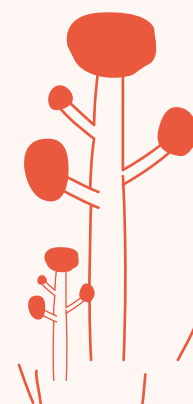
デザイン研究部
SENSE11th



子供に戻れるラムネ

ルナパーク
るなばあく
懐かし展

ぐんま名物!
焼きまんじゅう



るなばあく 広報紙 はじまる

初号は 園長は 独占取材



昔ながらの面影を残した懐かしの遊園地「るなばあく」。懐かしさを残しながらも日々進化していくこのるなばあくから6ヶ月に一度、園内や周辺地域の情報を伝える広報誌の発行が始まりました!これから定期的に発行していく「るなばあく」では、独占取材による園内の秘密や、あまり知られていない工夫・歴史等を掲載するのと共に、るなばあく付近にあるお店を紹介する、るなさんぽ。また園内を題材にしたクイズをマンガ形式で出題する、るなばあくクイズコーナーなど楽しい内容がたくさんあります。これから毎号趣向を凝らした情報をお届けしていきます!

園長インタビュー 強みは「ひと」

発行記念、第号という事でるなばあくの園長である原澤さんに独占インタビューを行いました。

「懐かしさを残す工夫は?」

日本一なつかしい遊園地を守る為に歴史を踏襲しなければなりません。が、少子化問題もあり、今後は進化も必要です。来園者様の目線で考え、多くの方に楽しんで貰えるよう試行錯誤しています。

「るなばあくの強みは?」

断言します、強みは人です。こんなにも信頼の置けるスタッフに恵まれ幸運でした。私がスタッフからアドバイスを貰う事もあり、頼れる仲間です。るなばあくはスタンプと共に楽しめる遊園地でもあります。是非遊びに来て下さい。

変化する園内

「園内の昔との違いは?」

私がまだ就任するより前の話になりますがスタッフの話や当初は動物園のような機能も備えていたようです。クマやサル等が飼われていたそうです。遊具の種類も変わっていますよ。

「イベント等は?」

あまり詳しくは話せませんが、どんどん開催する予定です。次はどんな事をしようかと会議もしています。期待に応えられるよう続けていきたいと考えています。

「今後どうしていきたい?」

現状維持ではダメだと思っています。主婦や高校生などにもターゲットにして、空いている空間をカフェテラス化等も検討中です。また50円遊具はそのままだ、新遊具の取り入れも考えています。



との事でした。他にもたくさんのお話がありましたがこの取材を通して感じたのは園長の仕事への熱意です。新しい事へ積極的に挑戦し、自らも楽しみながら仕事をやる姿勢はるなばあくの今後の未来を期待させます。

コラム

こんにちは。今回このるなれたあず制作に関わらせて頂きましたデザイン研究部の小林です。るなばあくさんから話を聞いて計画が始まったのですが、このように外部の方と新しく制作物を作るのは人生初のことでした。お話を聞き、提案や修正を繰り返してなんとか完成した、るなれたあず。これから2年生の卒業後も後輩達に引き継ぎデザイン研究部が制作を行います。是非、次回の第2号も目を通してみて下さい!



答えは園内で探してみてね!



【原嶋屋】

開店

10:30~17:00

売り切れ次第終了

るなばあく西側正面
入り口より北へ徒歩5分

火曜定休

テイクアウト有り

一串200円

るなばあく周辺のお店を紹介する「るなさんぽ」。最初に紹介するのは老舗焼きまんじゅう屋の原嶋屋です。入り口から内装まで古の日本を感じさせる佇まいで気分を落ち着かせます。店主である原嶋さんに美味しさの秘訣を伺いました。

話によると原嶋屋では生地を米麴で発酵させているそうです。米麴での発酵は難しく、天気や湿度に合わせ分量を変えなければ上手くいきません。この真似の出来ない技術で他には無いここだけの魅力を実現しているようです。



【るなばあく】

かいえんじかん

通常 9:30~17:00

夏期 9:30~18:00

冬期 9:30~16:00

でんわ:027-231-6774



詳しくはHPへ
アクセス!

<http://www.lunapark-maebashi.com/>

制作

東日本デザイン&コンピュータ専門学校

デザイン研究部
SENSE12th

夏の3大企画

今回はるなばあくの夏を盛り上げたイベントをご紹介します！今年も前橋の夏は本当に暑かったですね。実はるなばあくの夏も、ものすごく『熱かった』のです！

今年のるなばあくの夏は3つのイベントで熱くなりました！まずはるなばあくでお仕事体験ができる『るなばあく DE ohhh! しごと』。もう一つは、るなばあくの夜を楽しむ『るなばあく DE ない』。最後の一つは、暑い夏をさまざまな涼しさで楽しもう『るなばあく DE くる』の3つの楽しいイベントです。どれも、るなばあくでしか体験できない個性的なイベント、デザ研*1で突撃取材をしてきました！

*デザ研：東日本デザイン&コンピュータ専門学校のデザインを研究するサークルの愛称。るなれたあずの制作を担当している。

その① るなばあくおしごと

普段何気なく乗っている遊具はどうやって動いているの？と気になることはありませんか？そんな心を驚嘆にさせる企画『るなばあく DE ohhh! しごと』は、今年で2回目の開催。問い合わせ殺到で、参加したお子さんやご家族もみんな満足して、園を後にします。(終わった後も、時間があるからまだ遊んでいる方も...) 『るなばあく DE ohhh! しごと』は、『るなばあく DE ohhh! しごと』というお子さんにとって、ただ遊園地で遊ぶだけではなく、運営スタッフとして少し大人の世界に踏み入れて、ちょっとびるなばあくならではの貴重な体験が出来たと思います！

～るなばあく DE ohhh! しごと 1日のながれ～

16:00

③体験終了



14:30

②おしごと開始!



元気な声で「ありがとうございました！」

14:00

①打ち合わせ



初めての体験にドキドキです！

その② るなばあく DE ない

その名の通り、夜もるなばあくで楽しめるといっても素敵なイベントです。昨年からスタートし、子どもも大人も楽しめるこのイベントは、夏休みの毎週金曜日の夜に開催しています。このイベントの魅力は、夜に遊具に乗れることはもちろん、普段子どもしか乗れない豆自動車に大人が乗れたり、お酒を飲んだりご飯を食べたり、前橋の双和電業株式会社・wandervogelさん・nanaco candleさんのご協力のもと、キャンドルや電飾の光に包まれた夜ならではのるなばあくを満喫できることなんです！次の開催は来年とのこと。本当に待ち遠しい...



その③ るなばあく DE くる

今年もるなばあくは非常に暑く、お客様が少しでも快適に過ごせるように、ミストシャワーや足水、株式会社フジサワさんの協力のもと実験的に遮熱塗装を行い、涼しい場所作りを試みました。研究員も実際に塗装面を触ってみたのですが本当に熱くなくてビックリしました！また、場所作りだけでなく、涼しさを感じられるイベントも開催。涼しい青色をテーマに『うちわづくり体験』や、音で涼しさを感じる『ふうりんづくり体験』(協力:ガラス工房p3さん)を行い、今年の暑い夏を乗り切りました！



▲ふうりん・うちわ作りの様子



るなばあくさんぽ

るなばあく周辺のお店を紹介する「るなさんぽ」。今回ご紹介するのは八百屋さんとタイアップをしたダイニング80kitchen(ヤオキッチン)です。可愛らしく装飾されたエントランスを横目に、店内に入ると食欲をそそる香りが。今どきでお洒落な内装に、野菜とワインボトルがずらりと並び不思議な空間が目前に広がります。



ヤオキッチン 【80kitchen】

開店

ランチ 11:30~14:00
(ラストオーダー 13:30)ディナー 18:00~23:00
(ラストオーダー 22:00)るなばあくスタッフ
一押しのお店です！

使われている野菜は前橋や県内産のものも多く、その場で購入することもできます。店主の一押しメニューはバーニャ・カウダ。ソースには塩麹、西京味噌、そして旬の野菜が使われています。四季折々楽しめる一品です。パーティー・女子会などの貸切プランに是非ご利用ください。



コラム

こんにちは！コラムを担当させていただきますデザイン研究部の福島です。今回の「るなれたあず」についての特集です。るなばあくを一日取材をさせていただいて、たくさんの方たちの笑顔にスタッフのみならずの熱意に触れることができ、とてもあたたかい気持ちになりました。楽しい夏休みを満喫できましたでしょうか？この体験が素敵な夏の思い出となったら嬉しいなと思います。次回のるなれたあずにもご期待ください！

夜のるなばあく



答えは園内で探してみよう！